

意見公募（パブリックコメント）手続の実施結果について

案件名	のぼりべつ文化交流館の廃止方針（案）		
意見の募集期間	令和6年11月20日（水）～令和6年12月19日（木）		
担当グループ	社会教育グループ		
意見提出者数	1人		
意見件数	2件		
提出された意見の概要と市の考え方			
<p>【分類欄について】</p> <p>A：意見を案に反映したもの</p> <p>B：意見を既に案に盛り込んでいるもの</p> <p>C：意見を今後の参考とするもの</p> <p>D：意見を案に反映しなかったもの・その他の意見等</p>			
No.	意見の概要	市の考え方	分類
1	<p>昨今、生活基盤「インフラストラクチャー（infrastructure）」の統合は必要な事と考えます。老朽化している以上は経済的合理性も加味した上での解体も必要だと考えます。</p> <p>人口が減少している状況で施設を維持する事は財源が増える事になります。</p> <p>素人でもわかる点として光熱費でしょう。</p> <p>そこで、廃止した際の経済合理化の資産も追記した方がいいのではないか。</p>	<p>公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に実施することにより財政負担の軽減・平準化について策定した「登別市公共施設等総合管理計画」や「登別市公共施設等個別施設計画」、「登別市教育施設等個別施設計画」、また中期的な財政見通しを明らかにする「中期財政見通し」があることから、本計画での個別の財政的な記載はいたしません。</p>	C
2	<p>郷土の資料保存は大切な事です。</p> <p>学芸員のあり方も追記が必要ではないでしょうか。</p>	<p>歴史資料を適切に保管・保存することは、まちのあゆみや魅力を知り、伝えていくうえで大切なことであると認識しており、現在も博物館施設における資料保存等は市の学芸員が担当しております。</p> <p>今回の方針は施設の廃止であることから、本計画の中では記載いたしません。</p>	D